

SHIN CLUB 226

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



今月のトーク/monthly talk

ラグシスヒルズ三軒茶屋

撮影：アック東京

新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

平成最後の新春、記録にも記憶にも残る新年の幕開けであり、弊社にとっても大きな節目の年となります。

この度、2019年1月1日付けで代表取締役が交代することとなり、私、岩本健寿（いわもとたけひさ）が新社長に拝命されました。

さらに、昨年10月1日に、弊社は創立20周年を迎えました。森村体制が「創業～発展期」とするならば、これからは「発展～成熟期」という位置付けを目指していきます。

さて、我々を取り巻く建設業界は、東京五輪景気および消費税率引き上げ前の駆け込み需要という好況要素はあるものの、本年をピークに市場の縮小が予想されております。量から質へと需要転換が本格化するのではないのでしょうか。

そのような時勢下ではありますが、弊社の進むべき道は変わりません。

社は「信義は万事の基※」を信条に情熱を持って仕事に取り組み、挑戦し続けます。

※嘘をつかず約束を守り、人として行うべき正しい道こそ、全ての基本であり義務である。

今後も役職員一同、皆様方のご期待を“超える”建築をつくり続ける所存ですので、今まで同様のご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

2019年 元旦

株式会社辰 代表取締役 岩本 健寿

ラグシスヒルズ三軒茶屋



高台に建つ、洗練されたフォルムの集合住宅

都心へのアクセスが良く、静かな住環境の世田谷区三軒。烏山川緑道などが眼下に広がる緑豊かな高台に、格調ある分譲マンションが建ち上がりました。敷地は南側斜面に位置し、北棟、南棟がそれぞれ西側道路、南側道路に接道している2棟構成の建物です。

エントランスは、モノトーンの自然石やタイル、木目のルーバーの構成が重厚感を与えています。中に入ると、ホールには直線のラインを活かした照明が壁から天井へ美しいラインを織りなし、訪れる人を迎え入れます。

構造的には鉄筋コンクリート造でダブル配筋を採用して強度と耐久性を高め、居室の床とスラブの間に緩衝空間を設けた二重床・二重天井、外壁は150mm、戸境壁も約200mmの厚さとするなど遮音性に配慮しています。

冷暖房効率を高める複層ガラスや、地震でドア枠が変形してもドアが開いて避難路を確保できる耐震枠玄関ドアを採用。また、エレベーターのない北棟へ南棟から車いすの方も移動できるよう、階段昇降機を設置しています。

各住戸には、TES温水式床暖房や、eco ジョーズ、ペット対応の床や、ミストサウナ、16インチTV付きの浴室など、先進の機能を採用した設備を配置し、快適な住まいを提供しています。さらにプライバシーや防犯にはSECOMの24時間セキュリティシステムなど毎日の安心を見守る様々なサービスが施されており、成熟した街にふさわしい邸宅の暮らしを提供しています。

(編集部まとめ)



所在地：世田谷区
 構造：RC造 壁式構造
 規模：地下1階、地上3階
 用途：共同住宅（分譲22戸）
 売主：エスケーホーム
 設計・監理：日総設計
 施工担当：村山、堀内、青山
 竣工：2018年11月
 撮影：アック東京



①北棟北面②自然石のタイル、木目のルーバー、打ち放しコンクリートなど落ち着いた色調の素材に彩られるエントランス③スタイリッシュな照明デザインのエントランスホール④南棟から北棟への連絡通路には階段昇降機（広洋産業）を設置。車いすでの移動を可能に⑤リビング・ダイニングと奥に連なる個室。個室の引戸を開閉してワンルームのようにもレイアウト可能⑥アイランド型キッチンには、ハイパーガラスストップコンロ。ホーロークリーンレンジフードとともに掃除のしやすい仕様⑦北棟406号室のリビング・ダイニング。エコカラットを採用し、気になる臭いや有害物質を軽減している⑧北棟最上階からの眺望。標高約29m、高台から都心への景色が広がる⑨模型。2面道路に接道し、レベル差のある変形敷地に建物を効率的に配置し、各住戸の採光、開放感を確保している

第4回イノベーション発表会

2018年12月1日

2018年12月1日、第4回イノベーション発表会が行われました。年に1度、全社員の創意工夫で会社をよりよくする社内改善プロジェクトです。各部署で社内の問題を話し合い、テーマを決めて、1チーム10分のプレゼンテーションを行い、競い合います。各チームは1番良いと思ったチームに1票を、役員も含め計14票の投票で、最優秀賞には10万円/チーム、優秀賞には5万円/チームが与えられます。今回は、総務部と開発営業部が合同チームとなり、合計7チームでの戦いとなりました。

また、今回から個人賞も設け、優勝は1人2万円、準優勝は1万円ということで、こちらはプレゼンテーションでなくA3用紙1枚にまとめた案を壁に掲示、チームの発表後、昼休みに全社員が1票ずつシールを貼って投票していきます。発表会に先立ち、運営する「社内改善委員会」が4月にスタート、委員たちは前回の入賞案の実現と、社内改善案の募集を行いました。前回最優秀賞の「オリジナル手帳」は、サンプルを取り寄せするなど進展があったものの、先送りとなっています。優秀賞だった「現場まもりシステム」は稟議も通り、サンプル現場を1つ決めて導入テストを行うことになりました。またヘルメットのデザイン変更はすでに行われて、現場用、来客用、安全パトロール用と用意されました。さて今年の各チームのテーマは下記の通りです。

	発表チーム	発表者	発表タイトル
最優秀賞	村山チーム	堀内・富安	現場管理～虎の巻～
優秀賞	総務・開発営業部チーム	新田・山本	辰ヴィラ（保養所）セルフビルド
	小関&技術部チーム	小関	来年事業部
	村田チーム	村田・堤・能田	あそびファンド
	奥村チーム	奥村・斎藤（敏）	辰オリジナルカタログ
	佐々木チーム	郷	こだわり建築見学サポート制度
	再生建築チーム	斉藤	再生建築部の働き方改革

最優秀賞は、建築部の村山チームの「現場管理～虎の巻～タブレット端末の現場利用」でした。CADアプリ、カメラ機能、ネットが使える、共有フォルダによるデータ管理、画面が大きいから見やすいなどの利点を、イラストでわかりやすくプレゼンし、「快適な監督ライフを！」と締めくくりました。

優秀賞は、総務・開発営業合同チームの「辰ヴィラ（保養所）セルフビルド～空き家活用、ワークライフバランス」でした。空き家を見つけて、皆でリノベーション作業を行い、保養所を完成させようというものです。福利厚生施設を自分たちで作ることで、職人技術研修にもなり、空き家解消の社会貢献にもなり、自分で作ったものには愛着があるだろう、という盛況山の企画でした。

個人の最優秀賞は、総務部高島部長の「シン・マイスターの設立」でした。建築部の技術研修、品質向上にさらなる効果を高めるため、検定制度をつくり、各自の技量に応じた現場配置をしようという企画です。そのほかにも、個人優秀賞「お米をつくろう」ほか、「懇親会の活性化」「女性用作業着制作企画」「辰ザップ」など個性的な企画が並びました。次回もたくさんのアイデアが生まれ、社内環境の整備が進むことでしょう。

タブレットがあればこんなことが・・・

- ▶CADアプリで操作できる！
- ▶カメラ機能を使って写真撮影や映像を相手に送ることができる！

最優秀賞の村山チームのプレゼンテーション。親しみやすいイラストで好感触を得ました。

デメリット①
でもお高いでしょ...? 故障の心配も...

現場用のタブレットケースもあります！

例えば... iPad + モバイルWiFiルーター... 6,800円...
リースのご案内もしております！故障の際は交換対応！

村山チーム

お宝物件を見つけよう！

みんなで作業

空き家状態を解消する！

保養所完成

楽しみましよう！

総務・開発営業チームの発表「辰ヴィラ（保養所）セルフビルド」は新田、山本が担当。空き家問題、技術研修など、複合的な企画で2位を獲得。

総務・開発営業チーム

Logo

オリジナルカタログ

株式会社

奥村チームは、こだわり建築の多様化するニーズに応えるオリジナルカタログの作成。顧客満足度、会社のイメージアップ、収益性のアップを狙います。

奥村チーム

改善委員会の委員長、村田が率いるチームは最多数。社内の「あそびファンド」で集めた5万円を4カ月に1度、抽選で1名にプレゼント。遊び心を呼び起こして行き詰った時の気持ちをリセットする、という企画です。

村田チーム

研修旅行と、有休消化・自費での休暇旅行を組み合わせた「こだわり建築見学サポート」を提示したのは佐々木チーム。担当現場が完成した後のリフレッシュと

こだわり建築見学の例

金曜日 (研修日) 東京駅 ¥13,000 本沢駅 ¥200 本沢21世紀美術館 入館料 ¥1,000 宿 ¥10,000

土曜日 宿 ¥13,000 観光 宿

日曜日 宿 ¥200 本沢駅 ¥13,000 東京駅

積極的に建築にふれて感動することで、こだわり建築施工者としての更なるやりがい、誇りに繋げる、社員支援の仕組みです。

佐々木チーム

辰イノベーション発表 佐々木チーム

お米をつくろう

女性用作業着制作企画

ユニークなアイデアも見られた、個人発表のシート

「2019 年年頭および社長退任挨拶」

新年明けましておめでとうございます。

本誌も、おかげさまで創業以来約 20 年にわたり発行し続け、この度 226 号を迎えることが出来ました。この節目を機に、私事ではありますが、2018 年 12 月 31 日を以って社長を退任させていただき、本年から新社長・岩本健寿を支えていく事と致しました。

主力取引銀行の破綻を機に発足し、創業から今日まで予期せぬ数多くの試練がありました。リーマンショック、東日本大震災など枚挙に暇がないほどでしたが、これまで曲がりなりにも建設会社としての歩みを続けてこられたのは、偏に、全社員の情熱は元より、お客様や建築家の先生方など多くの方の支えがあつての賜物と深く感謝申し上げます。また、大きな労働災害がなかったことは、何ものにも代えがたい喜びです。

今、建設業界は一見好況を装っております。しかし、世界は各国の内向き志向が様々な地域で問題を噴出させており、一寸先は闇の状況です。言い換えれば一本の丸太橋を渡っている状況であり、全神経を足元に集中すべき時代でもあります。

本年は明治維新から 151 年目となります。明治初期は不安定な時代であったと聞き及んでいますが、人々は希望に溢れていた事と推察します。同様に、弊社も新たな「岩本丸」が船出いたします。この先、当然厳しい波もあることと思います。

しかし、新社長は若々しく、知力・体力、バイタリティーを兼ね備え、会社代表として最も相応しいと判断いたしました。必ずや会社発展に立派な舵取りをしてくれるものと信じております。

どうぞ私同様、今後ともご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。終わりに、皆様にとりまして、本年がよりよい年であることを祈願いたします。

2019 年 元旦

取締役会長 森村 和男



2018 年秋の「第 8 回 ZEN 社一丸大運動会」にて。長年務めた、運動会全体実行委員長の功績に、感謝の花束が贈呈された

「とうきょう出会いサポートセンター JUNOALL 千代田 開所式」 2018 年 11 月 30 日

弊社施工の「代々木 4 丁目プロジェクト」の建て主、柴山様が立ち上げた「NPO とうきょう出会いサポートセンター JUNOALL 千代田」が、2018 年 11 月 30 日に開所、ホテルグランドアーク半蔵門にて開所式が行われました。

前総務大臣・女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣 野田聖子氏、東京都千代田区長 石川雅己氏、前福岡県知事・全国知事会 元会長 麻生渡氏、浦安商工会議所会頭 柳内光子氏、いばらき出会いサポートセンター 参与 押野浩氏らがご来賓としてご登壇されました。

JUNOALL は日本社会の最重要課題と言える、少子化問題に貢献したいという思いから生まれました。少子化は、地域の活力が失われることを彷彿させ、地域に対する投資や、そこで生活する人々の生産性

にも悪影響を与えるため、政府も人口減少を「静かなる有事」として認識するなど、日本が解決しなくてはならない喫緊の課題となっています。

JUNOALL は「IT 技術によってお見合いの前に相手の条件を確認できること」「NPO 法人なので入会金・お見合い費・成婚料は無料、年会費は 12,000 円（月 1000 円）と少額」「拠点を増やすことで近隣の行政区の方とお見合いできること」の 3 つの点から成婚率を上げることを目指しています。

全国に拡大している JUNOALL は、さらに拠点を増やし、将来的には 47 都道府県 100 カ所以上の相談所を開設することを目標としています。

現在会員数は全拠点で 2,000 名を超えていますが、今後拠点の増加とともにご成婚人数年間 10,000 人を目指していくとのことです。

年齢を問わず、結婚を真面目に考えている方がいらっしやいましたら、ぜひご紹介ください。

入会案内書

【出会いサポートセンター JUNOALL について】
2014 年に福岡県で開催された「地方創生全国協議会 第 1 回大会」で年間 230 組の婚姻実績を有して内閣府から表彰を受け、注目された「いばらき出会いサポートセンター」。その取り組みを参考に設立された、IT による独自のマッチングシステムの出会いサポートセンターです。



約 200 人が列席し盛大に行われたオープニング



吉森様・柴山様 ご夫妻

【NPO とうきょう出会いサポートセンター 千代田 JUNOALL 概要】
創立：2018 年 11 月 30 日
役職 理事長：柴山 斐呂子
所在地：東京都千代田区一番町 27 番 2 号理工図書ビル 7 階 702 号室
TEL (03)5215-7088
定休日：月曜日
営業時間：11:00 ~ 19:00
運営形態：特定非営利活動法人 (NPO)
事業内容：単身者の結婚に関するご相談と成婚までのサポート
URL :http://junoall.org/

編集後記

・新年を迎え、新しい体制となった「株式会社辰」を、今年もよろしくお願い申し上げます。

(株)辰 通信 Vol.226 発行日 2019 年 1 月 10 日 編集人：松村典子 発行人：岩本健寿
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-8-10 TEL:03-3486-1570 FAX:03-3486-1450
E-mail : daihyo@esna.co.jp URL :http://www.esna.co.jp

「SHIN CLUB」は WEB 上でもご覧いただけます。バックナンバーも掲載しています。
http://www.esna.co.jp/shinclub
スマホはこちらから →

